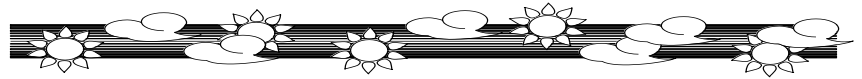


児童のみなさんへ



学習時間の めやす

30分～45分

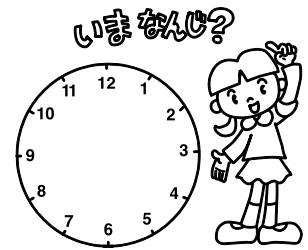
1 家庭学習のしかた

(1) 国語

- ①漢字は、漢字ドリル、漢字学習ノートを見て正しい漢字を書きます。
- ②本読みは、学習しているところを読みます。おうちの方に聞いていただき、サインをもらいましょう。

(2) 算数

計算や文章題に取り組みます。2年生までに習った問題や、今習っている問題もあります。



(3) 学校から配られたタブレットについて

学校でつかい方を学習して、先生から「家でもつかうといいよ。」と言われた使い方（学習コンテンツやアプリ）については、家庭学習で、どんどんチャレンジしましょう。（タブレットドリル・文字入力練習・インターネットでの調べ学習・NHK for school・ロイロノート・ガレッジバンドなど）

(4) そのた

自学のしゅうかんを「自学ノート」を使って身につけていきましょう。

2 こんなことに 気をつけよう

- ★ 漢字ノートなどでまちがいがあった場合は、かならずやり直しをしましょう。
- ★ 毎日決めた時刻に、決めた場所で、「ながら勉強」ではなく、集中して30分家庭学習をしましょう。
- ★ 家庭学習をする時刻は、それぞれの家でちがいます。さそいに行ったとき、もし友だちが勉強をしていたらせかしたりせず、勉強が終わってから遊びましょう。

3 こんなときには？

- ★ わからないときは、辞書、教科書、ノートなどを見て調べましょう。それでもわからないときは、学校で先生に聞きましょう。

3年生の保護者の皆様へ

1 特にくり返しが大切な学習

(1) 国語

新出漢字の量が多くなっています。漢字ノートやプリントでくり返し学習していきます。

(2) 算数

計算や文章題に取り組みます。

計算領域では、たし算、ひき算、かけ算、わり算と四則計算をマスターします。2年生で学習した九九を完全にマスターしておく必要があります。

文章題では、かけ算、わり算で、「全部の量」、「いくつ分」、「1あたりの量」をしっかり理解して解くことが、今後の文章題を解いていく上で重要になっていきます。

2 こんな宿題が出ています

(1) 国語

① 漢字

3年生の漢字ドリルから出しています。何度もくり返すことで定着します。

② 本読み

内容理解の手段として、また文章のリズムを獲得するため、音読することを大切にしています。音読カードにサインをお願いします。

(2) 算数

計算や文章題に取り組みます。2年生までに習った問題や、今習っている問題など必要に応じて出します。

3 宿題の○つけやまちがい直しなどについて

プリントは○付けをし、間違い直しをしています。

4 その他

自学の習慣を自学ノートを使って身につけられるようにしています。

◎ 枚方市から配付されたタブレットについて

担任から家庭学習で使うといいよされた使い方（学習コンテンツやアプリ）を、お子様の自主的な学習にぜひご活用ください。

5 お願い

- ★ お子さんと相談して、決まった時刻に決まった場所で学習するようにしてください。
- ★ “ながら勉強”をすることがないように、学習環境づくりにもご協力ください。
- ★ テレビ・ゲームの時間を決めておきましょう。